

(様式3)

事業所名 グループホームきざくら

## 目標達成計画

作成日: 令和 3 年 1 月 2 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	利用者の現状、将来像(身体機能の低下、必要となる介助)を見据えた援助ができていないか	利用者一人一人の状態の把握。今後起こりうる状態の変化を予測しながら援助にあたる	日々の観察を行い、気付いた事や改善点をミーティングなどの場で話し合う。	3ヶ月
2	31	看取りについて、職員間での意見の共有、連携の方法を再確認する必要がある	看取りケアについての理解を深め、職員間での意見交換を行う	実践事例を参考にし、何が出来るか、何をすべきかを話し合う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。